

まほろば秦野通信

平成31年2月15日

タイトル	秦野市行財政調査会（行財政最適化支援専門部会）が 大学との連携に係る施策についての報告書を提出
When (いつ)	2月20日（水曜日） 午前10時から
Where (どこで)	秦野市役所本庁舎3階 市長応接室
Who (だれが)	秦野市行財政調査会 会長 齊藤 進 氏 (産業能率大学 情報マネジメント学部 講師) 秦野市行財政調査会 行財政最適化支援専門部会 部会長 坂野 達郎 氏 (東京工業大学大学院 社会理工学研究科 教授) その他、委員4名が出席の予定
What (なにを) How (どのように) Why (なぜ)	行財政最適化支援専門部会から、「平成30年度行財政最適化支援報告書—大学との連携に係る施策について—」を市長に 手渡します。 【報告書の概要】 東海大学及び上智大学短期大学部を始めとした大学との積極的な連携体制を構築するとともに、秦野市の目指す「まちづくり」・「ひとづくり」に対して、大学の持つ人的・知的資産と有機的な連携を図るべきである。
過去の実績	行財政調査会としては、毎年度報告をしていますが、昨年度から3部会制となり、行財政最適化支援専門部会としては2回目の報告となります。
今後の取り組み	報告書を踏まえ、今後、市として方針を決定し、ホームページで公表する予定です。
問い合わせ	政策部 行政経営課 行政経営担当 北口 慶太 電話0463(82)5102 ※行政経営課コメント 「秦野市のために、多くの知見を持つ委員が集まり、審議をしていただいたことに感謝したい。報告書の内容を踏まえ、市政に反映させるよう努力し、市民のために役立つようにしていきたい。」